

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	殿崎公園整備事業
事業主体 (連絡先)	岡谷市 小坂区 岡谷市湊四丁目10番3号
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	545,700円 (うち支援金: 322,000円)

事業内容

・高嶋城のお殿様が小坂観音院の由布姫に合うために、舟で付けたことが「殿崎」のいわれとされている。平成25年度から殿崎公園敷地を区民有志で緑化整備してきたが、本格的に「本支援」を受けて木陰の出来る高木(藤棚)、周辺への琉球ツツジ等の植栽、殿崎公園のいわれと小坂観音院を説明する看板(名札)を設置した。今後継続して、更なる周辺の整備とあじさい生殖地を区民総参加で整備していく。平成27年4月、小坂観音院と殿崎公園の歴史を伝承し、公園の管理をしていく「殿崎公園を考える会」を立ち上げ、諏訪湖の西岸の歴史と住民相互の連帯感の醸成を図るとともに、諏訪湖周の観光拠点としての機能を高めていきたい。



琉球ツツジ植栽

【 A 】

【目標・ねらい】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ・初年度目標の殿崎公園への植生整備、いわれの紹介の看板(名札)の設置
- ・広報「おさか」による広報活動
- ・区民ボランティアによる連帯意識の高揚
- ・小坂観音院「由布姫あじさい祭り」と連動しての集客人員の増加 3,000人/あじさい祭り期間内

- ①植生等による初期整備
- ②いわれの紹介等広報活動
- ③ボランティア等の地域連帯意識の向上
- ④「由布姫あじさい祭り」との連携による集客の増

※自己評価 【 A 】

【理由】
初年度初期目標の90%以上を達成できた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・公園メイン事業の確立(漁船等の設置による諏訪湖に固執した景観の構築)
- ・ベンチ設置等憩いの場所の確保・構築
- ・藤棚の設置